

今後の協議内容及びスケジュール

1. 今後の協議内容の確認

河口部整備
の目標

岡山市全域の洪水被害の軽減を図るために、旭川放水路としての役割に応じた河口水門の排水能力を確保する。

本協議会
の目的

河口水門における排水能力の確保を前提としながら、周辺自然環境の保全や改善・河川空間の有効活用・維持管理に関する方策を検討し、河川管理者への提言としてとりまとめる。

検討内容

前提
事項

河口水門における排水能力確保のための方策

水門増築の規模及び基本構造

水門操作方法

河口水門周辺有効活用方策

河川空間の利活用方策

河川敷等水辺の環境整備
水防拠点の整備
漕艇会場の周辺整備
兼用道路の整備

維持管理の方策

役割分担の明確化
(管理者・関係行政・地元住民)

配
慮
事
項

自然環境の保全及び改善

水質、底質
生態系等

地域社会の要望

利活用に関する要望
維持管理に関する要望等

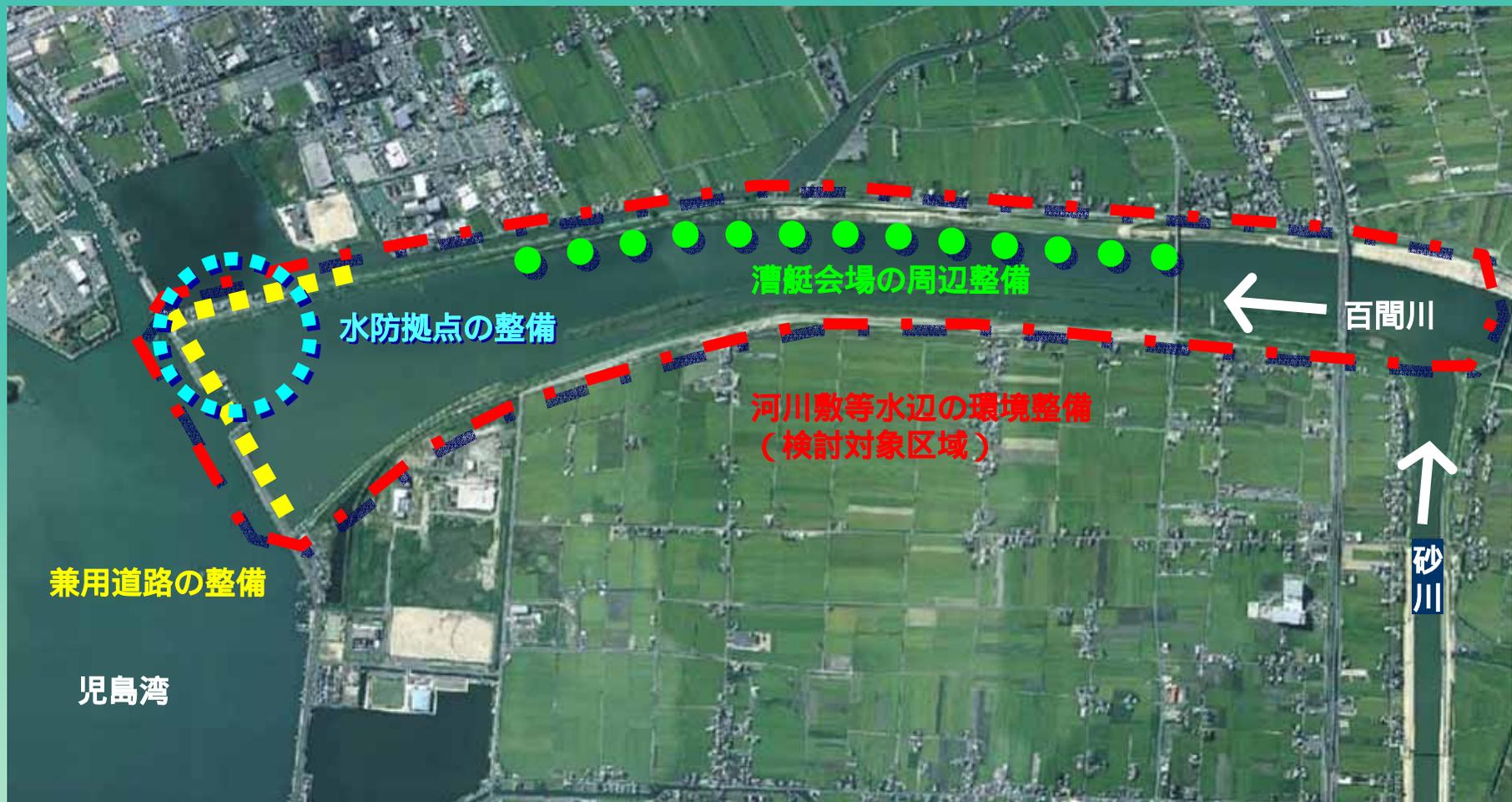
関連計画との調整及び連携

防災拠点整備
漕艇会場整備等

検討対象区域

主な検討事項

- 河川敷等水辺の環境整備
- 水防拠点の整備
- 漕艇会場の周辺整備
- 兼用道路の整備



検討事項の整理表

		河口水門周辺有効活用のための検討事項				
		河川敷等水辺の環境整備	水防拠点の整備	漕艇会場の周辺整備	兼用道路の整備	その他
協議会での検討事項	現況把握	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の自然環境 ・周辺の史跡等 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備の目的 (水防資材の備蓄、資材運搬車両の離合・回転等) ・平常時利用の考え方 (市民の憩いの場、環境学習、治水に対する啓発の場) 			
	検討課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの不法投棄対策 ・水質改善対策 ・安全な環境、憩いの場 ・市民の協力体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・一時避難場所の役割 ・地域コミュニティ施設 ・自然エネルギーの活用 			
	利活用方策	<ul style="list-style-type: none"> ・桜並木の形成 ・ヨシ等による自然浄化の実施 				
	維持管理方策	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンプラン美化活動との連携 ・「監視カメラ」の活用 ・取り締まりの強化 ・意見交換会の実施、継続 				
その他の事項						

* なお、協議会での意見は、右のように2つに区分し検討を行う。

検討課題

協議会での検討事項

その他の事項（検討対象範囲外）

2. 本協議会のスケジュール

第1回協議会（平成13年5月11日）

- ・協議会の設立趣旨、検討フロー、協議会の進め方の確認
- ・旭川河川改修計画、増築水門の構造、防災拠点計画の紹介
- ・河口水門周辺の自然環境、漁業、史跡等の現況紹介
- ・環境調査計画の確認 ・質疑応答

第2回協議会（平成13年7月23日）

- ・第1回協議会における意見・質問に対する回答
- ・周辺地域からの提案 ・質疑応答

委員による現地視察

学識者WG(H15.2.24)

行政WG(H15.8.7)

第3回協議会（平成15年10月31日）

- ・これまでの経緯の再確認
- ・協議会概要（設立趣旨、規約、委員一覧）の再確認
- ・旭川・百間川改修の歴史と必要性の再確認
- ・第1回、2回協議会での検討概要
と課題に対する調査及び検討結果の報告
- ・今後の協議内容及びスケジュールの確認

第4回協議会（平成16年1月下旬）

- ・河口水門周辺の利活用及び維持管理の現況紹介
- ・治水面からの前提条件の確認
- ・河口水門周辺有効活用に向けた課題の抽出

第5回協議会（平成16年6月）

- ・住民意向調査（アンケート調査）の内容確認
- ・河口水門周辺有効活用の方策検討（その1）

住民意向調査（アンケート調査）

- ・百間川だより、市民だより、HPを通して
- ・地元自治会を通して

平成16年
7月頃

第6回協議会（平成16年10月）

中間とりまとめ

第7回協議会

* 必要に応じて開催